

## SAMR、SEP 分野における独占禁止ガイドラインの意見募集を開始

2023 年 7 月 4 日

JETRO 香港事務所

2023 年 6 月 30 日、国家市場監督管理総局（SAMR）が「**標準必須特許分野における独占禁止ガイドライン（意見募集案）**」（关于标准必要专利领域的反垄断指南（征求意见稿））を公示して意見募集を開始した<sup>1</sup>（意見募集期間は 7 月 29 日まで）。

本ガイドラインは全 5 章 20 条から構成される。第 1 条の規定によれば、その目的は、独占禁止法<sup>2</sup>や専利法<sup>3</sup>等に基づいて、事業者が標準必須特許（以下「SEP」という）を濫用して競争を排除・制限する行為を予防・制止し、市場における公平な競争を保護し、知的財産権と標準化の協同的な発展を推進し、技術革新を奨励し、消費者  
権益と社会の公共利益を保障することにある。

本ガイドラインの章立ては以下のとおりである。

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 第 1 章 総則 （1～7 条）                     |
| 第 2 章 SEP に関する独占合意 （8～10 条）          |
| 第 3 章 SEP に関する市場支配的地位の濫用行為 （11～17 条） |
| 第 4 章 SEP に関する事業者の集中（合併）（18～19 条）    |
| 第 5 章 附則 （20 条）                      |

まず第 1 章では、上述の本ガイドラインの目的及び根拠（1 条）に続けて、関連概念（2 条）、分析原則（3 条）、関連市場（4 条）、SEP の情報開示（5 条）、SEP の実施許諾の承諾（6 条）、SEP の誠実交渉（7 条）について説明されている。

そして第 2～4 章のいずれも、その冒頭で、独占禁止法や「知的財産権に関する独占禁止指南<sup>4</sup>」等の関連規定に基づき判断されることが記載され、加えて、以下の各項目について具体事例の際に考慮すべき又は考慮可能な要素が挙げられている。

<sup>1</sup> [原文] [https://www.samr.gov.cn/hd/zjdc/art/2023/art\\_6422b2fb728f486b9814349213ea07c6.html](https://www.samr.gov.cn/hd/zjdc/art/2023/art_6422b2fb728f486b9814349213ea07c6.html)

<sup>2</sup> 改正独占禁止法が 2022 年 8 月 1 日から施行されている。

[仮訳] [https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/regulation/20220801\\_jp.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/regulation/20220801_jp.pdf)

[原文] [https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/origin/regulation20220801.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/origin/regulation20220801.pdf)

<sup>3</sup> 改正専利法が 2021 年 6 月 1 日から施行されている。

[仮訳] [https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/regulation/20210601\\_jp.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/regulation/20210601_jp.pdf)

[原文] [https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/regulation/regulation20210601.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/regulation/regulation20210601.pdf)

<sup>4</sup> [仮訳] [https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/section/20190104\\_1.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/section/20190104_1.pdf)

## 第 2 章（SEP に関する独占合意）：

標準の策定及び実施の過程における独占合意（8 条）、SEP プールの独占合意（9 条）、SEP に関するその他の独占合意（10 条）

## 第 3 章（SEP に関する市場支配的地位の濫用行為）<sup>5</sup>：

市場支配的地位の確定方法（11 条）、SEP の不当に高い実施許諾料（12 条）、SEP の実施許諾の拒絶（13 条）、SEP の抱き合わせ販売（14 条）、SEP に関するその他の不合理な取引条件（15 条）、SEP に関する差別的取り扱い（16 条）、SEP に関する救済措置の濫用（17 条）

## 第 4 章（SEP に関する事業者の集中）<sup>6</sup>：

SEP を含む事業者集中の宣言（18 条）、SEP に関わる事業者集中の審査（19 条）

また、「**知的財産権の濫用による競争行為の排除、制限禁止規定**」（禁止濫用知識产权排除、限制竞争行为规定<sup>7</sup>）の改正規定（全 33 条<sup>8</sup>）が、6 月 25 日に公布され、8 月 1 日に施行される。以下のとおり、SEP に関する独占禁止規則等についても整備されている。

- ✓ 他者への許諾を拒否し、競争を排除、制限することについて、知財権が生産経営活動に必須の施設を構成している状況下としていた要件を削除（第 10 条）。
- ✓ パテントプールに関する独占合意と市場支配的地位の濫用行為とに関する具体的な規定を改善（第 17 条）。
- ✓ 標準の策定・実施の過程における独占合意の状況を明確化し、SEP ライセンスにおける市場支配的地位の濫用行為の規定を改善（第 18 条、第 19 条）。
- ✓ その中で、SEP 分野における権利者による差止救済の濫用の問題に対処するため、特別条項を追加して具体的な適用要件を明確化（第 19 条第 1 項第 3 号）。

（以上）

---

[原文] [https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/origin/section20190104.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/cn/ip/law/pdf/origin/section20190104.pdf)

<sup>5</sup> 判断にあたっては、通常はまず関連市場を定義し、SEP 権利者がその関連市場において市場支配的地位を有するかどうかを分析し、その後、市場支配的地位の行為が濫用に該当するかどうかについてケースバイケースで分析することも説明されている。

<sup>6</sup> 事業者が SEP に関わる取引を通じて、他の事業者に対する支配権を取得し、または他の事業者に対して決定的な影響力を行使することができる場合、事業者の集中となり、独占禁止法及び「事業者集中の申告基準に関する規定」に基づく申告が必須である、と説明されている。

<sup>7</sup> [原文] [https://www.samr.gov.cn/zw/zfxxgk/fdzdgknr/fgs/art/2023/art\\_e155397f5e5c4c05ad3c1838c1322ad2.html](https://www.samr.gov.cn/zw/zfxxgk/fdzdgknr/fgs/art/2023/art_e155397f5e5c4c05ad3c1838c1322ad2.html)

<sup>8</sup> 現行規定が 19 条であるところ、今次改正では保留 1 条、改正 18 条、追加 14 条で、計 33 条。